



支援ネットは現在、3月19日の「アレルギーっ子のフェア」に向けて、スタッフ一丸となり準備を進めております。少し暖かくなった頃にみなさんとお会いできることを楽しみにしています！！

===== も く じ =====

- 1、第12期アレルギー大学のパンフレットが完成しました！！

お申込み開始は、4月3日（月）10時～となります。
是非、最新のアレルギー情報を学びにお越しください。

2、3月19日（日）に「アレルギーっ子のフェア」を開催致します♪

☆☆。。。☆☆☆。。。☆☆。。。☆☆☆。。。☆☆。。。☆☆☆。。。☆☆。。。☆☆
第11期アレルギー大学修了証授与式がございます。

上級まで修了された受講生の皆さま、是非、ご出席ください。

☆☆。。。☆☆☆。。。☆☆。。。☆☆☆。。。☆☆。。。☆☆☆。。。☆☆。。。☆☆

今回も、盛りだくさんのイベントを企画しております！！

本日2月1日より受付開始です♪

毎年大好評の「わくわくスタンプラリー抽選会」を今年も開催致します。

その日の出展ブースのスタンプを全て集めていただければ、どなたでも豪華なアレルギー関連商品が当たる可能性大です！！

ご家族やご友人の皆さまをお誘い合わせの上ご参加ください。

「第12期アレルギー大学開講記念講演&アレルギーっ子のフェア」

会場：名古屋国際会議場 2号館展示室211・212・213

開催日：3月19日（日）10:00～16:00

- ・第11期アレルギー大学修了証授与式
- ・第12期アレルギー大学開講記念 特別講演
- ・エッセイ集「食べるということ」 無料配布（数量限定）
- ・学童保育指導員アレルギー対応の手引き 無料配布（数量限定）
- ・子どもお楽しみ企画 マジックなど
- ・家族で参加できる体験・相談コーナー
- ・わくわくスタンプラリー抽選会
- ・アレルギー関連商品の展示・試食・試供品コーナー

など

詳しくは **チラシ** をご確認ください。

3、リレートーク「クリニックの紹介」 第12回 小児・アレルギークリニック in GODO 竹中学院長

当クリニックは岐阜県の西濃地方にあり、患者様の多くが神戸町、池田町、揖斐川町、大垣市、瑞穂市、岐阜市から来院されます。開院し3年が経過しましたが、日々診療を行いながらいろいろな考え方の人がいるなと感心する日々です。

改善出来る事はないか、新しい試みは出来ないかとアレルギー診療はもちろんアレルギー診療以外にも検討を続けています。昨年は子育ての講演会を2回、次世代教育プログラム PX2 の誘致。今年も遠方から講師を招き、子育てに加え、子供の姿勢についての講演会も行います。

インターネット上には日々膨大な情報が溢れています。有益な情報がある一方、商業的や根拠の不明確な情報、明らかに間違った情報も沢山あります。一般の方のみでなく、医療関係者も惑わされているのではないのでしょうか。そんな状況の中、我々医療従事者は常に勉強を続け、出来る限り新しく、正しい情報を届けなければいけないと考えています。知り得た知識は年々古くなります。また、特定の事ばかり勉強していると考え方が偏ってしまう事を危惧し、最近では特に多方面の勉強をする必要性も感じています。

食物アレルギーについて、経口負荷試験を週に3日間実施しております。昨年始めた栄養指導については当クリニックで管理しているお子さんを対象として月に1回行っていますが、生活水準の向上に役立っていると感じています。アレルギー疾患をお持ちのお子様の保護者は不安を抱えながら生活をされていると思います。患者さん、保護者の不安が少しでも解消されるように、当クリニック受診時には出来るだけ質問をして頂けると助かります。

【小児・アレルギークリニック in GODO HP】 <http://www.ingodo.net>

4、2月限定 寝具の防ダニ対策 寝具のお得なセット価格キャンペーン

◆この機会に見えない敵を撃退して、快適な環境を手に入れましょう◆

アレルギー疾患（喘息、アトピー性皮膚炎、食物アレルギー、鼻炎など）のある方の7割～8割は、ダニやハウスダストにも反応しやすいので、室内環境の対策のうち特に寝具の対策がとても大切です。対策としては、布団の丸洗い+防ダニシーツの併用が効果的です！

そこで、今回のキャンペーンでは、布団の丸洗いと防ダニシーツセットを特別価格でご提供いたします。

さらに敷きマットのセットご購入の場合は、シーツ送料無料等のご購入特典もご用意していますので、是非この機会にお買い求めください。（布団の丸洗いのご注文は東海地域限定となりますので、ご了承ください。）

◆ダニのお気に入りの場所を知っていますか？◆

一般的に人が一晩にかく汗の量はコップ1杯言われています。湿気と体温で暖かくなった布団はダニの大好物。さらにアカやフケ、チリやホコリといったダニのエサが豊富で、おまけに繊維の中にもぐりこみ隠れられるため、布団はダニが繁殖する格好の場所となってしまう。布団の丸洗いを一度も行ったことがない方や、寝具のダニ対策をが気になっている方は、是非このお得な機会に寝具のダニ対策を始めてみませんか。

*◆**お得なセット内容**◆*

(1)丸洗いと防ダニシーツ お買い得セット【布団の丸洗い+防ダニシーツ+シーツ送料】

(2)敷きマットと丸洗い お買い得セット【敷きマット+布団の丸洗い+防ダニシーツ】

(3)まとめ買いセット【敷きマット+掛け布団（シングルサイズ）+掛け防ダニシーツ・シングルサイズ】

◆ご購入特典◆

- ・アレルギー支援ネットワークの会員の方は、会員価格より更にお得！
- ・防ダニシーツを2枚以上ご購入の場合、防ダニ枕カバー（43×63 cm）を1枚プレゼント！
- ・敷きマットのセットをご購入の場合、シーツ送料無料・防ダニ枕カバー（43×63 cm）を1セットにつき1枚プレゼント！

※詳細やお申し込みについてはホームページのアレルギー対象商品共同購入をご確認ください。

5、【申込受付中】QOL トラベル春休み企画！アレルギー対応南紀白浜旅行♪

海も、山も、そしてパンダも会える！

ポカポカ日和、桜も満開。春の南紀白浜はミドコロいっぱい♪

ご好評にお応えし、今年は3月にアレルギー対応南紀白浜旅行をご用意しました！

春休みの思い出に、ぜひご参加ください♪

※お申込み締切：2月24日(金)

※出発3週間前まで、キャンセル料はかかりません

【旅行内容】～～★～～★～～★～～★

■旅行日程：平成29年3月28日(火)～29日(水)、1泊2日

■旅行先：南紀白浜(和歌山県)

■宿泊先：ホテルハーヴェスト南紀田辺

■定員：最大10家族

■旅行代金：おとな1名36,500円

4歳以上・小学生1名29,000円

4歳未満無料

※2名1室の場合「4歳以上・小学生」もおとな料金になります

詳しくはお問い合わせください

- 主な観光：アドベンチャーワールド、梅林里山遊び(絶景！)、白浜周遊
- 食事：全食、10品目完全除去のアレルギー対応食
 - 1日目夕/2日目朝：ホテルハーヴェスト南紀田辺
 - 1日目・2日目昼：エキシブ白浜、BBQ

＜お問合せ先＞QOL トラベル 柳野・廣瀬まで

Email：guide@qoltravel.com

電話番号：03-3437-1592

※本ツアーは[主催：沖縄ツーリスト 販売：QOL トラベル]です

6、麹菌発酵大豆培養物の臨床試験にご協力いただける方を募集しています！

アレルギー疾患の発症や活動性を抑制するために、医薬品ではない安全かつ有効な天然成分由来の食品にも期待が寄せられています。

”プロバイオティクス”は、腸内の有害なバクテリアを抑制し、腸管免疫の機能を高めて人の健康に有用な働きをする発酵食品のことです。乳酸菌やビフィズス菌の働きがよく知られています。

麹菌発酵大豆培養物は、味噌を作るのと同様の手順で、大豆を麹（こうじ）菌で短期間発酵させた産物です。麹菌の持つプロバイオティクス作用だけでなく、有用な腸内細菌を増やすプレバイオティクス作用も有しています。さらに、麹菌発酵の過程で生成された麹多糖、ポリペプチドやアミノ酸などが直接的に生体に働きかけるバイオジェニック効果も有しています。

麹菌発酵大豆培養物の効果例として、以下の研究報告があります。

- ・食物アレルギーモデルマウスのアナフィラキシー発症抑制
- ・アトピー性皮膚炎自然発症マウス(NC/Tnd mice)の発症抑制
- ・ヒトにおいてもスギ花粉症の臨床症状緩和
- ・幼児の軽症アトピー性皮膚炎の改善効果

これらの研究の一部では、乳酸菌と比較してより高い有効性が示されています。

今回の臨床研究は、この麹菌発酵大豆培養物を用いて、乾燥肌及び軽度アトピー性皮膚炎症状の肌のバリア機能に対する効果を検証することを目的としています。研究対象とする食品は、すでにサプリメントとして市販されている商品と同等のものになります。

参加条件は以下になります。

- A) 乾燥肌または軽度のアトピー性皮膚炎の方
- B) 20歳以上の成人の方
- C) 大豆アレルギーがないこと

この研究は疾患の治療を目的としていないため、ステロイド軟膏を連日必要とする中等度以上のアトピー性皮膚炎の方、アレルギー疾患の内服をしており中断することができない方は、対象となりません。

本研究は、ニチモウバイオティックス株式会社から藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院アレルギーセンター（近藤康人教授）が受託した臨床研究に対して、認定NPO法人アレルギー支援ネットワークが事務局として協力するものです。

詳しくは[チラシ](#)をご確認ください。

7、患者会主催！イベント報告「第4回みんなで知ろう食物アレルギー」

RIN RIN♪豊橋アレルギーっ子の会 石川麻美子

こんにちは。愛知県の東部、豊橋市で活動している患者会”RIN RIN♪豊橋アレルギーっ子の会”です。
 今年の11月20日（日）に開催された「第4回みんなで知ろう食物アレルギー」についてお話ししたいと思います。

最新のアレルギー治療について学ぶ機会が少ないということ、市もアレルギーについて色々な対策や工夫をしてくださっていること、また私たち患者会の思いや活動を知ってもらいたい、そんな思いから始まったこの勉強会も4回目を迎えました。

昨年よりさらに充実した内容にしたいと言う気持ちと、初めての方はもちろん、リピーターの方にも来たいと思ってもらえるようにするにはどうしたらいいかとメンバーで頭を悩ませました。色々悩んだ結果、今年は昨今話題の「お肌のケアの重要性」にポイントを置いて開催することとなりました。

[illegible]

勉強会の内容を大きく分けると、1. 医師による講演、2. スキンケア講座、3. ロールプレイ実演、4. 行政の取り組み報告の4つです。

メインの講演は、昨年までもお世話になっている村田浩章先生にお願いしました。村田先生は隣の田原市の渥美病院小児科部長として、また豊橋市民病院小児科アレルギー外来非常勤としてご活躍の、熱意溢れるドクターです。講演のタイトルは『こどもの食物アレルギー最新情報 ～知っていますか？ お肌のケアと食べることの重要性～』

村田先生の講義は、専門的な内容であっても効果的にスライドを使用して分かりやすい言葉で、お話しくださいます。今回も食物アレルギーの基礎から、食物アレルギーの予防的観点からのスキンケア、食物アレルギーになっている子にとってのスキンケアの大切さなどお話しいただきました。また卵アレルギーの子のインフルエンザワクチンのお話や、病院の選び方まで、短い時間の中でもポイントを絞ってとてもわかりやすい内容でした。

次の『アレルギーのエキスパート！小児アレルギーエデュケーターによるスキンケア実演』では、今注目の小児アレルギーエデュケーターが大活躍しました。

今回この実演のために東三河ではまだ4人しかいないという小児アレルギーエデュケーターの内3名、それから名古屋市の方から1名に来ていただきました。

※小児アレルギーエデュケーターとは・・・日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会が認定する

アレルギー専門コメディカル（医療従事者）の認定制度です。高度な知識と指導技術を習得し、アレルギー専門医、他職種コメディカルと協働してアレルギー疾患をもつ子供達のQOL 向上に貢献していきます。まずお肌のがどうなっているのか、バリア機能が弱っている状態とはどういう事なのかなどスライドを用いて講義いただきました。特に小さなうちからの予防的な保湿剤の使用というお話が参考になりました。こういったスキンケアの重

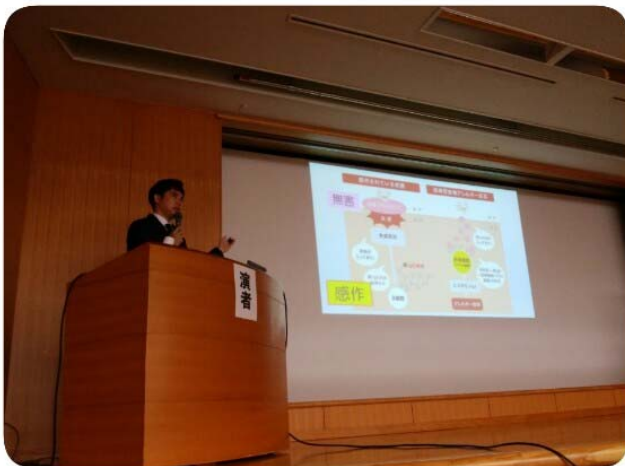
要性を子供が小さい内に聞けていたなら、うちの子はアレルギーになっていなかったのかも知れないという後悔は今でもあります。ですので、これから出産の方や、小さい赤ちゃんを連れていらっしゃる方に教えていきたいと思っています。講義の後はスキンケア実演です。もこもこ泡の作り方を実演し、会場の皆さんにこの位の泡で洗ってくださいと実際に泡を触っていただきました。また保湿剤の使用量についても試供品を塗っていただき「ティッシュが貼りついて落ちないぐらい」と体感していただきました。こういった指導をしてくれる病院は少ないように思いますので、みなさん参考になったとアンケートでもお声をいただきました。質問もたくさんいただき、スキンケアへの関心の高さが伺えました。

次に緊急時の対応について学ぶ「アナフィラキシー出現時のロールプレイ実演」です。

このロールプレイ実演は今回で3回目になるのですが、今までは会場の方に舞台上に上がっていただいていたものの、なかなか上手いいかないこともあり、今回はRINRIN♪のメンバーによる実演の合間に、医師とエドューケーターが「こういった場合はどうしたらいいか？」と具体的な例を出して解説をしたり、重要なポイントをよりわかりやすいよう行いました。また、自宅でエピペンを打つ場合の実演やマイナーな困りごとのQ&Aなども紹介しました。

最後に行政の取り組み報告です。

こども未来部 保育課、豊橋市保健所 こども保健課、豊橋市教育委員会 保健給食課の3部門からお話いただきました。新生児・乳児期（健診）、幼児期（園）、学童期（小中学校）と、アレルギーっ子がどのように支えられているかのお話がきけました。アレルギーの病態や治療等についての勉強だけではなく、行政の方々の参加によって住んでいる地域のアレルギー事情を学べることは私達の勉強会の強みだと思っています。アレルギーっ子がどのように守られ、また安全に支えられているのか、本当によくわかります。



また、会場後方には展示ブースを設置しました。今回も多数の企業様にご協力いただき、スギヤマ薬品 御器所店様、QOLトラベル様、あんしんがとう様の担当者様にお越しいただきました。嬉しいことにお菓子やケーキの試食品、旅行割引券をいただきました。

また、小児アレルギーエデュケーターのブースではスキンケアについてはもちろん、アレルギーに関する情報をご紹介いただきました。また、期限切れのエピペンを用いて実際に打つ体験もさせていただきました。





今後の活動のための募金活動を行い、皆さんから温かいご支援もいただきました。

開催までの準備や当日の運営など大変だったものの、自己満足ではありますが非常に達成感のある勉強会でした。毎年100名を超す皆さんに来ていただいています。今年の反省点を生かし来年度も更に充実した内容を組みこんで開催できたらと考えています。

RINRIN♪豊橋アレルギーっ子の会

ブログ <http://rinrintoyohashi.dosugoi.net/>

8、2/15「小学生の子どもを持つ親の交流会」 開催のご案内

地域の患者会(アレルギー児の親の会)は、乳幼児の親が多いため、年に数回、小学生の子どもを持つ親の会を開催し、勉強会のあと、情報交換と交流を行っています。

患者会に所属している方もいない方も、どこの地域の方もどなたでも参加できます。
資料準備の関係で、事前に申込をお願いします。

とき 平成29年2月15日(水) 10:00-12:00

ところ 南生協病院 (JR 南大高駅 下車 徒歩3分) 研修室

テーマ 「エピペンの講習も含めた緊急時の対応について」(予定)

講師 小児科 増田進先生

今後も、皆さまのご意見を参考に、様々なテーマで開催を継続します。乞うご期待!!

認定 NPO アレルギー支援ネットワーク

理事 中西里映子

9、第39回「防災講座-19：津波対策を知る」防災士 中根輝彦

メルマガをお読みの皆さん、こんにちは。防災士の中根輝彦です。
今回は、ハザードマップと避難行動のポイントについてお話しします。

津波対策として、すぐにやるべきことは津波避難の方法を考え避難訓練をすることです。津波から逃げ切って命をつなぐことを最優先とすべきでしょう。

自分が住んでいる地域のハザードマップや被害予想マップを確認したことがありますか？行政が知らせてくれないなんて他人のせいにしていませんか？情報は自分で取りに行くものですよ。市役所公式ウェブサイトの防災関連ページに色分けした地図の画像が掲載されていたり、防災担当部署の窓口に配布用に大判の図表が印刷されたものが置いてあるかもしれませんね。まずは、被害想定を知ることから始めましょう。

内陸や山間地に住んでいるから関係ないと思っていませんか？自分が住んでいるところは大丈夫でも、会社や学校など毎日通っている場所やそこまでの移動経路、実家や親類縁者ほか大切な人が住んでいる別の地域は、どんな被害予想がされているか確認しましたか？

津波がどのあたりまでくるのか、津波の高さはどれくらいか、津波到達までの時間はどれくらいか、予想情報を読み取りましょう。あくまで想定ですから、想定よりも早く大きな津波が襲来して浸水するエリアも広がることはあり得ます。情報が不足していれば、確からしさが下がって、その分、避難行動も厳しい内容を要求されます。いろいろな状況を想像して、避難行動のバリエーションも検討しなければならないかもしれません。まずは、これらの想定に対して安全に避難できるかどうか避難方法を考えます。

避難は水平方向と垂直方向を考えます。水平方向は、津波が襲ってくる海岸部から内陸方向の奥深く津波が届かない方へ。垂直方向は、津波の高さよりもさらに高い建物などの最上部へ。

水平避難は、移動距離や移動経路から避難するのに必要な時間を考え、津波到達時間と比べて間に合うかどうか検討しましょう。津波は土地の利用状況や敷地区分に関係なく最短距離で内陸へと襲ってきます。避難行動は道路に沿って迂回して逃げる必要がありますから、津波の移動速度の何倍も速い移動を考えておかねばなりません。移動手段は原則として徒歩ですが、自動車を使わなければならない状況もあるでしょう。この件は次回以降に考えたいと思います。

水平方向の避難が困難な場合は、垂直避難を考えましょう。学校校舎の屋上や大型ショッピングセンターの立体駐車場など最寄りの高いところへ逃げて助かった例は、東日本大震災でも多数ありました。津波の高さと建物などの最上部の高さを比べて避難場所として大丈夫か、最上部まで駆け上がる時間と津波到達時間を比べて間に合うかどうか、検討をしましょう。垂直避難のリスクは、最上部まで登っても津波の高さが予想以上に高く水没してしまうこと、避難した人数が多すぎると十分なスペースがなくなる可能性があること、津波をやり過ごせたとしても周辺が水没してしまったら、救助を待たねばならないこと、などが考えられます。やはり、津波が到達しないエリアまで水平避難するほうが、その後の避難所や救護所への移動などもしやすく、より安全と言えるでしょう。

今回は避難行動のポイント（の続き）について考えます。

防災士 中根輝彦

日々つぶやいています。
Twitter : @TeruhikoNakane
facebook : teruhiko.nakane

内容は筆者個人の考え方に基づくものです。アレルギー支援ネットワークを代表するもの、方針を反映したものではありません。ご意見ご感想をいただけると嬉しいです。次の原稿を書く励みになります。アレルギー支援ネットワークの事務局まで、お寄せ下さい。

10、～南海トラフ巨大地震に備える!!～ 「アレルギーっ子の災害対策シンポジウム」 in 東海市 を開催します!!

東海アレルギー連絡会では、南海トラフ巨大地震に備える取組みとして、真如苑の市民防災減災活動助成金をいただき、「アレルギーっ子の災害対策シンポジウム」を4市で開催しています。
すでに、春日井市・刈谷市・瀬戸市は終了し、3/11(土)の東海市が最後です。
東海市以外の方も参加できます。アレルギーっ子の災害対策は、何が必要か??
東海市の防災危機管理課・健康推進課・社会福祉協議会・防災ボランティア団体が参加。現状報告を拝聴したあとに、アレルギーっ子の災害対策について考えます。
ご家族そろっての参加OK。たくさんの方のご参加をお待ちしています。
今までのシンポジウムの速報は、FaceBookに掲載中!!

東海アレルギー連絡会・事務局長 中西里映子

詳しくはチラシをご確認ください。

11、防災イベント ★2/11「防災フェスタ2016 in ひがし」★

開催日時：平成29年2月11日(土) 開会12:00 閉会15:30
場所：名古屋市東区役所
参加費：無料

詳しくはチラシをご確認ください。

12、おすすめ勉強会

★2/19「アレルギーとの上手な付き合い方～食物アレルギーと成人喘息～」日本アレルギー協会東海支部★

開催日：平成29年2月19日(日) 14:00-16:30
会場：名古屋大学大幸キャンパス東館4F(東区大幸南1-1-20)
講師：藤田保健衛生大学医学部呼吸器内科学1 磯谷澄都先生
参加費：無料

詳しくはチラシをご確認ください。

12、おすすめ勉強会

★★2/22「小児ぜん息の最新情報～症状の正しい見分け方と発作予防のためにできること～」

名古屋市環境局公害保健課★★

開催日：平成29年2月22日(水) 14:00-16:00
会場：イーブルなごやホール(名古屋市中区大井町7-25)
講師：中京大学 スポーツ科学部教授 坂本龍雄先生
参加費：無料

詳しくはチラシをご確認ください。

13、インターネットアレルギー大学、今年5月末で受付を終了します！！

ご自宅で、お仕事先で、好きな時間に丸ごとアレルギー大学の内容が学べるインターネットアレルギー大学。ご好評いただいていたが、今年5月末で受講申込の受付を終了することとなりました。

インターネットアレルギー大学は、アレルギー大学は日程が合わない、会場まで遠い、託児がないと受講できないと言う声にお応えして、インターネットを介してアレルギーについて学んでいただく通信教育講座です。講座は「第9期アレルギー大学 愛知会場」での講義を配信しております。アレルギーの基礎知識から、園や学校などにおけるガイドラインの解説、集団給食、食育などのアレルギー全般を、各専門分野で活躍中の全国トップレベルの講師陣が熱心に伝える満足感たっぷりの講座です。コースは初級から上級までございます。1年間の受講期間中はいつでもインターネット（動画配信）で復習することができます。

この講座によって皆さんが、アレルギーに対して正しい知識を得て、ご活躍されることを願っております。

14、書籍『おいしく治す食物アレルギー攻略法』大好評販売中♪

～あいち小児保健医療総合センターで、これまでに蓄積してきた食物アレルギーに対する食事指導のノウハウをまとめた一冊～

本書は、第31回日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会（2014年6月28日～29日、名古屋）において発行した記念誌を、認定NPO法人アレルギー支援ネットワークから再発行したものです。伊藤浩明先生監修の下、あいち小児保健医療総合センターアレルギー科で実際に使用している資料を「資料編」と「解説編」にまとめた一冊です。

昨年11月の発売からまもなく1年。第1刷は半年ほどで完売し、第2刷入荷後も日本全国からたくさんのご注文・お問合せを頂戴しております！通常はアレルギー支援ネットワーク直販のみとなっておりますので、ご注文は下記URLよりお申し込みください。ご注文をお待ちしております。（関連学会等では書店にて委託販売をお願いしている場合もございます。）

【※ご注意※】

この「攻略法」は原則として、各医療機関の医師の診断と指導の下に管理栄養士が食事指導を行うことを想定して作られています。食物アレルギーの基礎的な内容を網羅した解説ではありませんので、一般的な知識は成書や研修会などで学習した上でご利用ください。一般の方は必ず主治医の指導の下でご活用下さい。

15、「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ

食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、ぜん息など、アレルギーのお子さんの事、アレルギーかな？と、お悩みのある方、スキンケアや食事の事、園や学校についてなど、私たちと一緒に話をしませんか？どこの交流会へも参加可能です。

交流会を実施している区外、或いは近郊の市町にお住まいの方の参加やお問い合わせも多く、ご要望の多いところから順に交流会の開催準備をすすめています。

会に参加ご希望の方は、アレルギー支援ネットワーク事務局までお気軽にお問い合わせください。皆さまのご参加をお待ちしております。

【対象】0歳～中学生位までのアレルギー児の保護者

【参加費用】各交流会に確認して下さい。

【各地の患者会】<http://www.all-net.com/network/network04/network04-03/>

【アレルギー支援ネットワーク事務局】

電話：052-485-5208

URL：<http://www.all-net.com/>

16、Gooddo（グッドゥ）でアレルギー支援ネットワークを応援して下さい！！

アレルギー支援ネットワークは、ソーシャルグッドプラットフォーム gooddo（グッドゥ）に参加しております。

<http://gooddo.jp/gd/group/allesien/?md=fb>

上記のリンクから gooddo のアレルギー支援ネットワークのページに行き、毎日ぜひ『応援する！』をクリックして下さい。（クリックにお金はかかりません）

クリックによって 20～1000 ポイントがアレルギー支援ネットワークの支援のために加算され、ポイントに応じて応援企業から支援金が「アレルギー支援ネットワーク」に届けられます。

他にも gooddo 内ではいいね！やお買い物でもご支援頂く事ができます。

ぜひ「応援する！」「いいね！」でご支援、ご協力をお願いいたします！

▼gooddo（グッドゥ）とは？

自分の応援したい社会貢献団体を、誰でも、今すぐ、簡単に応援することができるソーシャルグッドプラットフォームです。

ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

=====

★メールアドレスの変更や、このメールマガジンに関するお問合せは

asn-mailmagazine@alle-net.com（メルマガ編集部）までお願いします。

また、今後、アレルギー支援ネットワークのメールマガジンを希望されない方は、お手数ですが、件名に「配信停止希望」と書いてメールをお送りください。（メールマガジン配信準備の都合上、配信停止手続きと行き違いでお届けする場合がございますが、ご了承ください。）

★メルマガの転載について

無断転載・転送を禁じます。アレルギーの会などが活動で使用する場合は、メルマガ編集部 asn-mailmagazine@alle-net.com までお尋ねください。

なおメールマガジンのメールアドレスには、返信はできません。ご注意ください。

☆☆みなさまからのご質問を募集中！アレルギーや支援ネットワークに関することなんでも OK です。ぜひお気軽にどうぞ☆☆

★みなさまからのご要望、お便り、アレルギーについての疑問などお寄せください。

発行/編集 認定 NPO 法人アレルギー支援ネットワーク

◇事務局◇

453-0042 名古屋市中村区大秋町 2-45-6

▽TEL：052-485-5208 ▽E-mail：info@alle-net.com

☆◆-----